

今すぐ! 小中学校体育館に エアコンの設置を!!

『子育て日本一』『こどもまんなか宣言』にふさわしい教育環境を創ろう!

大垣市への要望

○異常気象・熱中症対策は、命に関わる重大課題です。

年々暑くなっており、今年の夏は、気温30度以上の「真夏日」や気温35度以上の「猛暑日」が続きました。毎年暑さの記録は塗り替えられています。そして、室内でも熱中症になるリスクがますます高くなっています。

そもそも体育館は、風通しが悪く、熱気がこもりやすい構造になっているところがほとんどです。夏は、「蒸し風呂状態」です。

空調設備のない体育館で、激しい運動を伴う活動を行うのは危険な行為だといえます。

夏の暑さ対策ばかりではなく、冬の体育の授業や卒業式の寒さ対策にもなります。

大垣市は「こどもまんなか宣言」をしました。「こどもがまんなか」ということであれば、安全に配慮した快適な学習環境を整えることが必要だと思います。

この猛暑日が続く状況で、
子どもの命にかかわる
問題だね。



大垣市長 石田 仁 様

令和6年 月 日

小中学校体育館に エアコン 早期設置の要望書

住所 氏名	氏名	住所 氏名	住所 氏名	住所 氏名
大垣市 丁目 番地 アパート・マンション 号	(歳)	大垣市 丁目 番地 アパート・マンション 号	大垣市 丁目 番地 アパート・マンション 号	大垣市 丁目 番地 アパート・マンション 号
氏名 (歳)	氏名 (歳)	氏名 (歳)	氏名 (歳)	氏名 (歳)

切り取り線

○災害時の避難所である

「小中学校体育館」にエアコン 早期設置を!

温暖化が進めば、台風や大雨などの自然災害も増える傾向にあります。

災害が発生した場合、大垣市はほとんどの小中学校の体育館を緊急避難所として指定しています。災害は真夏でも真冬でもやってきます。能登大地震の教訓からも明らかです。避難所は蒸し風呂・冷蔵庫状態です。いざという時のために避難所にエアコンを設置することは喫緊の課題です。

以上の点から大垣市に、小中学校の体育館にエアコンを早期設置することを要望します。

暑い時でも
寒い時でも
災害は
やって来るよ。



裏面に続きます

第一次締め切りは8月20日です

ご協力頂ける方は
お急ぎ下さい

※対象は6歳以上の方です。